

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そののまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 38

はじめまして！4月より新たに参画した、大保拓弥（おおぼたくみ）です。大崎町出身で、現在は週に 2~3 日大崎にいて、残りは鹿児島市内で暮らしています。大学を卒業後は個人事業主になり、いわゆるまちづくりという分野で、主に鹿児島県内の場づくりや地域プロジェクトの奔走、各種イベント・ワークショップの企画に取り組んできました。今回参画を決めたのも、大崎町のために何かしていきたい！とずっと思っていたからでした。

精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします！もし町で見かけた際はお声がけください^^



大保拓弥

（おおぼたくみ）

ディレクター

所属：合作株式会社

大崎町で空き家に関する調査・改修が始まります！

6月25日（火）、鹿児島県大崎町、大崎町 SDGs 推進協議会、鹿児島大学、および株式会社 LIXIL は、『住宅改修における資源循環実証調査事業』に関する協定を締結しました。それにあわせ、協定締結式を開催しました。

『住宅改修における資源循環実証調査事業』では、今年度ふたつの取り組みを柱にすえています。

1 つ目の柱は、実際に大崎町内にある空き家を改修し、不動産として有効活用できるようにする取り組みです。

2 つ目の柱は、解体が必要な空き家の廃材を再利用することで、資源の貯蔵庫として活用することを目指して調査する取り組みです。建築廃材を再利用していくのは、「リサイクルの町」である大崎町ならではのですね。



空き家問題って？

空き家は放置することによって老朽化が進み、不動産としての価値の減少や倒壊リスクの増大など社会問題化していきます。早めに売る・貸す・改修するなどの方針を決めることや、行政での調査が重要になります。



<今後の予定>

2024年6月~12月 空家の解体等に関する調査研究
2024年10月~12月 空家改修工事実施（予定）
2025年春 改修物件のお披露目

公式 LINE アカウント

OSAKINI 回覧板

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

☎ 099-478-1487